

第1章 取手市の概要

1. 市の概要	1
2. 市の歴史	2
3. 市民の1日の流出入状況	3
4. 鉄道乗降客数及び人口密度	4
5. 市の人口状況	5
6. 市の財政状況	13
7. 市の職員数	17

第2章 市の保有する財産の状況及び資産の有効活用の必要性

1. 市が保有する財産の状況	18
2. 市が保有する土地・建物の内訳	18
3. 市が保有する施設の築年別整備状況及び耐震化の状況	20
4. 今後の施設の建替え・改修にかかるコスト試算	22
5. 行政運営から行政経営へ	23

第3章 用途別実態把握

1. コスト情報とストック情報の的確な把握	24
2. 取手市公共施設配置状況	25
3. 主な施設の実態把握	
(1) 窓口機能	28
(2) 公民館・ゆうあいプラザ	40
(3) 図書館・図書室	57
(4) 学校教育施設	71
(5) 保育所(園)・幼稚園	89
(6) 地域子育て支援センター	104
(7) 市民会館・福社会館	116
(8) 文化・教育施設	130
(9) スポーツ施設	144
(10) 保健センター	158
(11) 福祉施設	167
(12) その他の施設	177

#### 第4章 地域ごとの行政施設を通じた行政サービスの実態

1. 地域別実態把握 -----	178
(1) 高井地区・稲戸井地区	
(2) 寺原地区・取手地区	
(3) 井野地区・小文間地区	
(4) 山王地区・久賀地区	
(5) 六郷地区・相馬地区・高須地区	

#### 第5章 保有資産の有効活用

1. 課題等のまとめ -----	189
2. 資産の有効活用の必要性 -----	190
3. 今後の取組み -----	191

用語集 -----	192
-----------	-----

※1 本白書では、推移を除いて「2009年度(H21)」データを基本に調査を行っている。

※2 本白書では、次のような端数処理をしている。

- ・ 文章中の合計数値は、「億円」「万円」で記載しているため、グラフ等の数値と一致しないことがある。「約」を付けずに表記している場合がある。
- ・ 図及び表のデータ数値は、端数処理をしているため、合計と一致しない場合がある。

※3 人件費の算出にあたっては、原則として、事務事業評価で用いている「平均給与」から算出している。